

全 教  
都教組

# 杉並支部ニュース

NO. 3  
2023年  
7月13日



ホームページ

## 新しい全国署名が始まります

### 「教員の長時間勤務に歯止めをかけ、 豊かな学校教育を実現するための全国署名」

要求していることは次の3つです

1. 教員にも残業代を支給すること
2. 学校の業務量に見合った教職員を配置すること
3. これらを実現すべく教育予算を増額すること

この署名は、去る5月30日、内田良さん（名古屋大学教授）、尾木直樹さん（法政大学名誉教授）、佐藤さん（東京大学名誉教授）、前川喜平さん（現代教育行政研究会代表）などの教育研究者有志の皆さん20名が呼びかけたものです。

全教はこの署名運動に積極的に取り組むことを決めました。

署名の形式は、オンライン署名と5名連記の署名用紙によるものとなっています。

#### このままでは日本の学校はもたない

呼びかけ人の1人日本教育学会会長の小玉茂雄さん（東京大学教授）は、記者会見の席上で「教職調整額を10%以上に増額するとした自民党の提言では、教員の長時間勤務の解消につながらない。教員の長時間勤務により教育現場から活力が失われかねない状況であり、日本社会の構造的危機だ」と述べました。

#### 書面による2023年度第79 回杉並支部大会・女性部 大会成立。議案も採択

新型コロナウイルスの感染状況を考慮して、今年度の大会も開催方法は書面による開催となりました。この間、支部事務所に届いた書面は、組合員の過半数を超え、大会が成立し、諸議案も採択されるに至りました。7月4日（火）の支部委員会ではこのことが了承されました。

お忙しい中の取り組みに感謝申し上げます。  
(裏面に関連記事)

#### ●署名のご協力をお願いします

「新しい全国署名」

「スピーキングテストの結果を都立高校入試に使わない署名」

#### ●ぜひ ご参加を（チラシ参照ください）

##### ◆原水爆禁止平和行進

7月26日（水）午前10時 杉並区役所

##### ◆9条変えるな！杉並アクション

7月28日（金）午後6時30分

阿佐谷地域区民センター

##### ◆杉並ピースフォーラム

8月4・5・6日（金土日）産業商工会館

杉並の歴史を学び、平和を希求する集会

書面で開かれた支部大会。本来ならお互いの顔を見ながら語り合いたかったのですが・・・  
採決用紙に同封された手紙から、職場の切実な声を紹介します。

### 教職員を増やして

●先ずは人を増やしてほしい。35人学級。できるなら30人学級をとにかくお願いしたい。

### 30人以下学級を

●子どもが多様化し、一斉指導が年々難しくなっています。より個々の児童へのきめ細やかな対応が求められており、30人以下学級の実現が急務です。

### 仕事が多すぎる

●教職員一人当たりの

う。人が足りないからこういふことになる。権利はあってもそれを使うことに後ろめたさを感じてしまふのは間違っている。「気にしないで」と言いながらも残っている身も仕事が出積みでつらい。

### パワハラをなくすために

●今の職場はほとんど問題もなく、充実した活動をしているところ。ところが若手の人の話によると、教員になった学生時代の友人2人が、もう退職しているという。原因は管理職のパワハラということである。

### 後ろめたさを感じなくともすむように

●育休明けの先生が多くなっている。お子さんのことで早く帰ったりお休みしたりすることも多い。その度「ごめんなさい」と済まなさそうに言

に対しては具体的改善をはかるよう強く対応をお願いしたい。

●ある職場のことですが、管理職のパワハラや、仕事のやり方のいい加減さなど、目に余る行動が多いと聞きました。ぜひ、話を聞いてあげてください。

### 人事異動 心配です

●(都費・区費も)栄養士、栄養教諭の異動がひどすぎる。今年はどうなるか、今から心配です。

●9月、中間申告に伴う異動の時期の相談体制や、ピンクカードの手配などのやり方を教えてください。

●必要な時に知りたい情報を問い合わせる組合であってほしいなと思います。機会

を作って委員会にも参加したいです。

●「タブレットを使い」と言われても、1年生は卒業した6年生のお下がりを使う。しかし、全員分はいつまでたっても来ない。昨年度も2学期に入ってようやく全員分がそろったが、不具合もある。転入

生の分も不足。使わせたいのならしっかりと予算を取って、もっと早い時期に全員分そろえてほしい。

### 人事異動

今年度の人事異動についての①分会活動の手引き、②「人事異動相談カード(ピンクカード)」は近日中に分会にお届けします。

総合

共済

全国のなかまの助け合い



600円

掛金月々

毎月加入

退職時には掛金総額が給付

ホームページからもお申し込みできます!

結婚・出産などの人生の節目にお祝い給付

全教共済